

撤収手順



Model 2000036437
2000036438

1 ルーフフライ、吊り下げていたインナーテントを取り外します。フライシートを固定したペグ、ロープ、ポールをすべて外し、下図のようにしてたたみます。

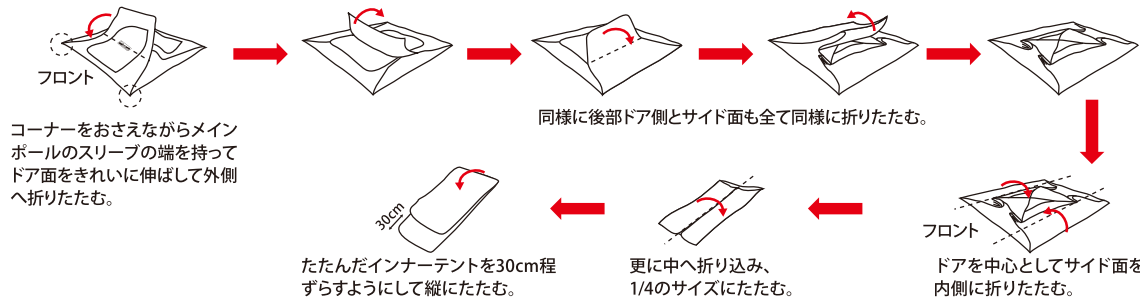


注意

テント・タープを濡れたままで収納しますと防水効果が著しく損なわれる為、ご使用後はフライシート・インナーテントの汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。

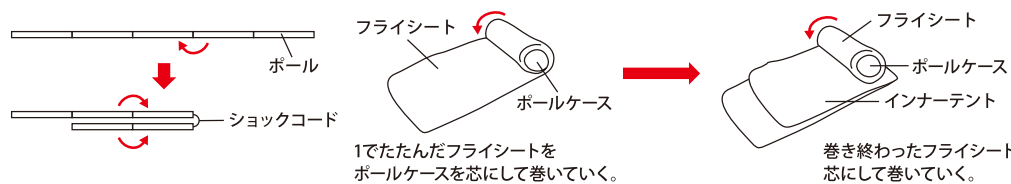


2 インナーテントから、空気を逃がすためにフロント・バックドアの下部をあらかじめ開けておいてから、四隅をきれいに広げ四角形になった状態で、下図のようにしてたたみます。



コーナーをおさえながらメインポールのスリーブの端を持ってドア面をきれいに伸ばして外側へ折りたたむ。

3 ポールを全ておりたたみポールケースに収納し、フライシートとインナーテントを下図のように巻いて、キャリーバッグに収納して完了です。



注意

ポールを収納する際は、真ん中から折りたたむようにすると、ショックコード(ゴム)全体に均一に、テンションがかかり、ショックコードの寿命を延ばす事が出来ません。キャリーバッグに収納する際は、固く巻かないと入らない場合があります。

TOUGH SCREEN 2-ROOM HOUSE MDX+/LDX+

[タフスクリーン2ルームハウス/MDX+/LDX+]

取扱い・組立て説明書



※写真及びイラストで使用しているデザインは一部本製品とは異なります。

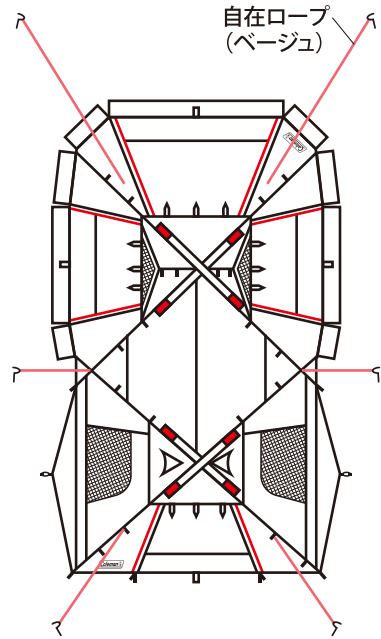
この取扱い説明書は大切に保管してください。

お問い合わせ先

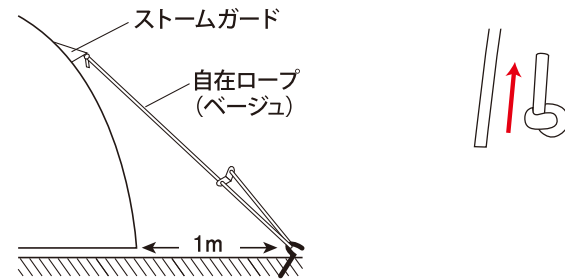
コールマンカスタマーサービス：0120-111-957

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）10:00～17:30

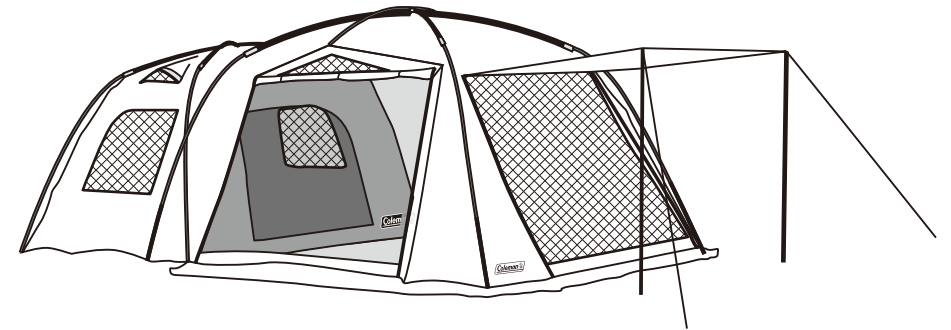
この度はコールマン製品をお買い上げいただき誠に有難うございました。設営の際には水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、石や木の枝等、本製品を傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。



左図の要領にてロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。自在をしめあげて、ポールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。
自在ロープの端をストームガードのループに結びます。ペグを打ち、ロープをかけて自在をしめあげます。



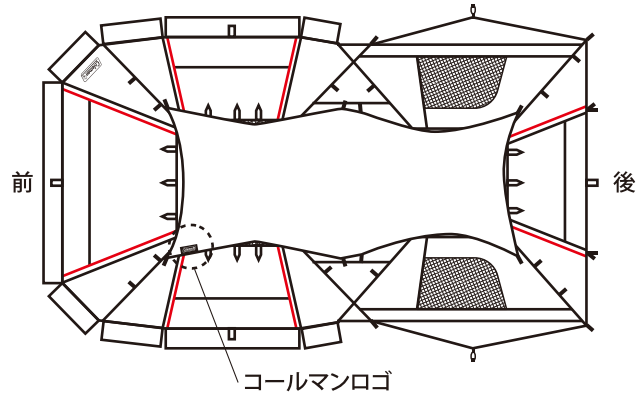
ウェビングテープをポールに巻きつけることで、生地とポールに力を分散。



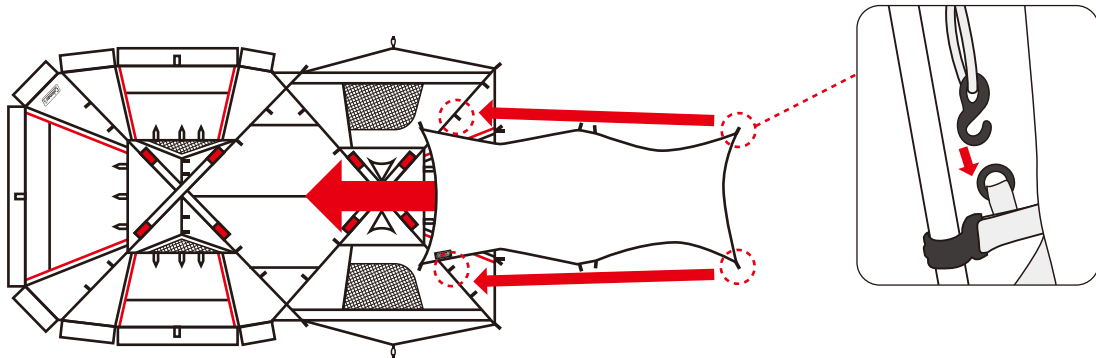
IX ルーフフライをかぶせる場合

20 ルーフフライをかぶせ、下記の手順で固定します。

①ルーフフライの前後を確認します。
コールマンのロゴが縫い付けられている側が前方です。



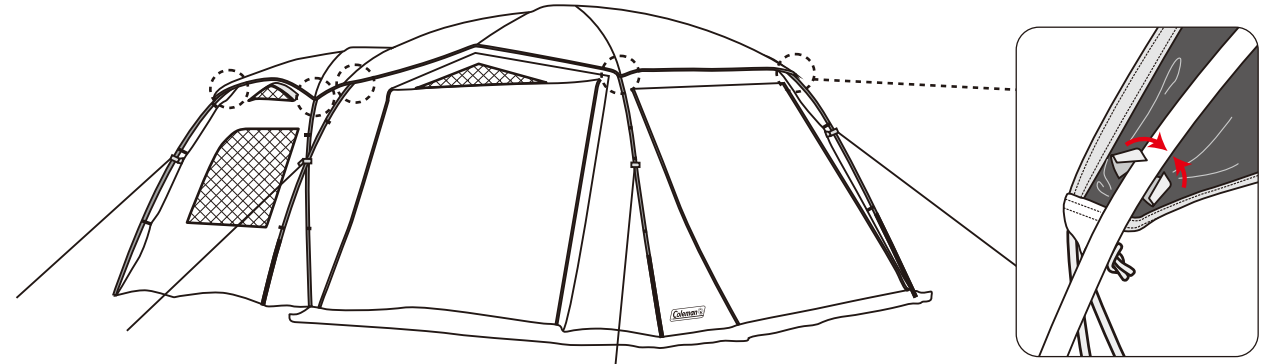
②左右に分かれて同時に同じ方向に向かってかぶせていきます。
1人でかぶせる場合は、テント後方のポールにあるリングにルーフフライ後方のフックをかけ、前方にルーフフライを引っ張ってかぶせていきます(下図赤丸ヶ所)。



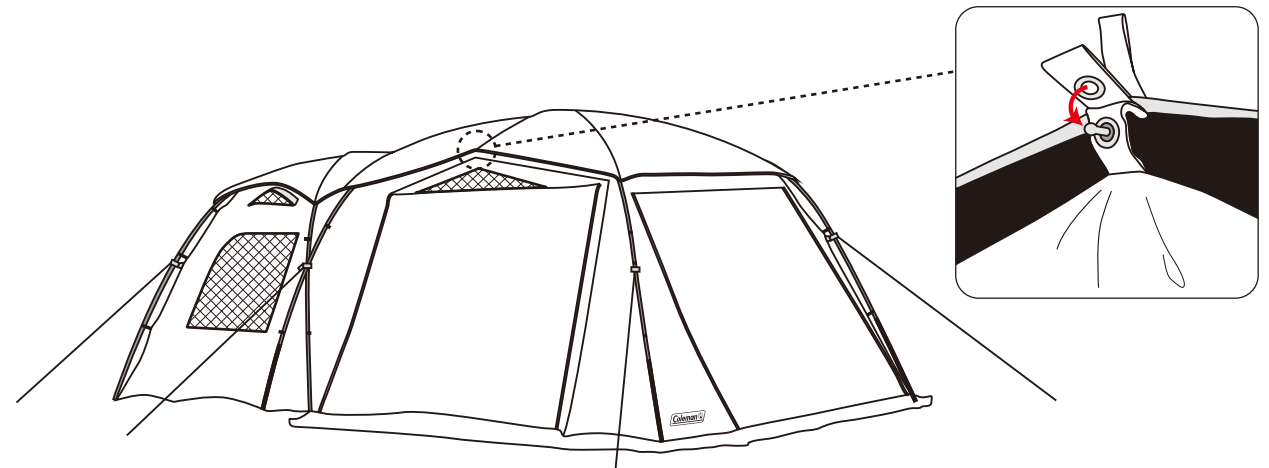
③ルーフフライ 8ヶ所のひもに付いているフックをリングにかけます。

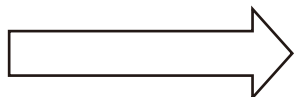


④ルーフフライにある 8つの面ファスナーでポールを固定します。



⑤リッジポールにルーフフライのグロメットをかぶせます。

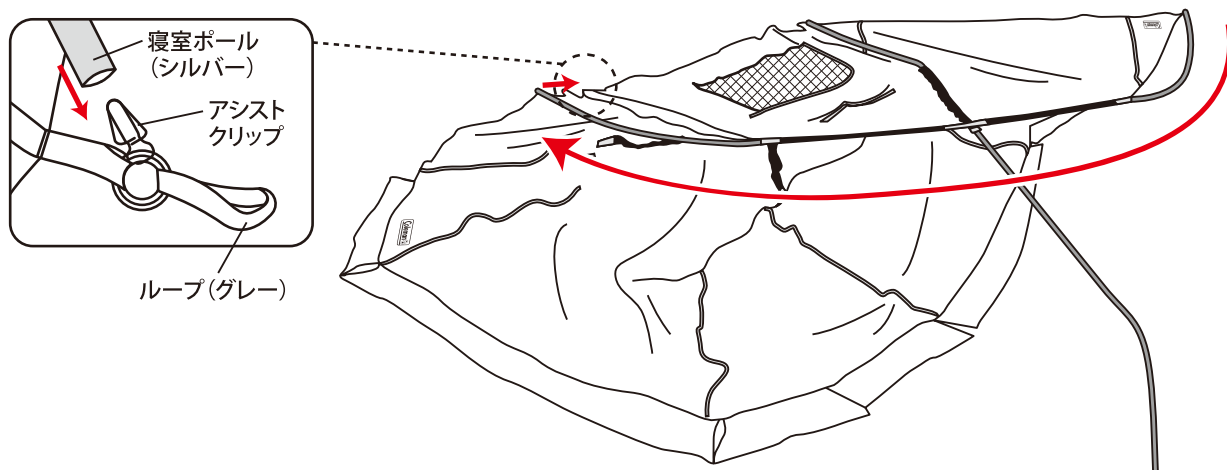




II-3(P.4)の続きはここから

1人で設営する場合

A 寝室ポール（シルバー）がアシストクリップに固定されていない方のスリーブの端を持ち、寝室ポール（シルバー）1本を押し入れながらポールの端を、フライシートのサイドにあるループがグレーのアシストクリップに差し込みます。

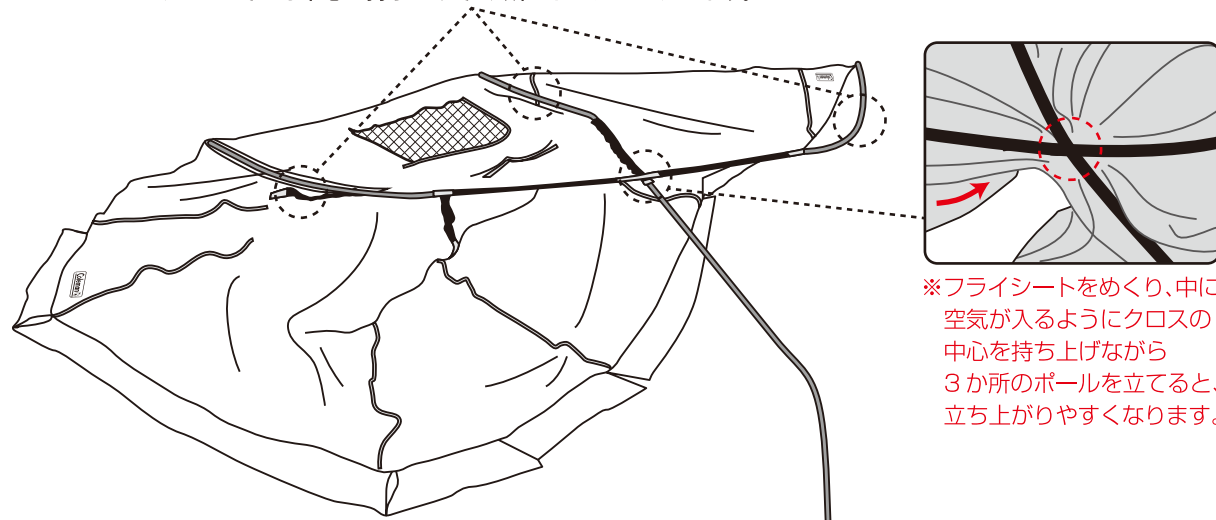


注意

設置時のポールの形に注意してください。S字になるとポールへの負荷が強くなり立ち上がらなくなるため必ずアーチ状の形でポールを設置してください。

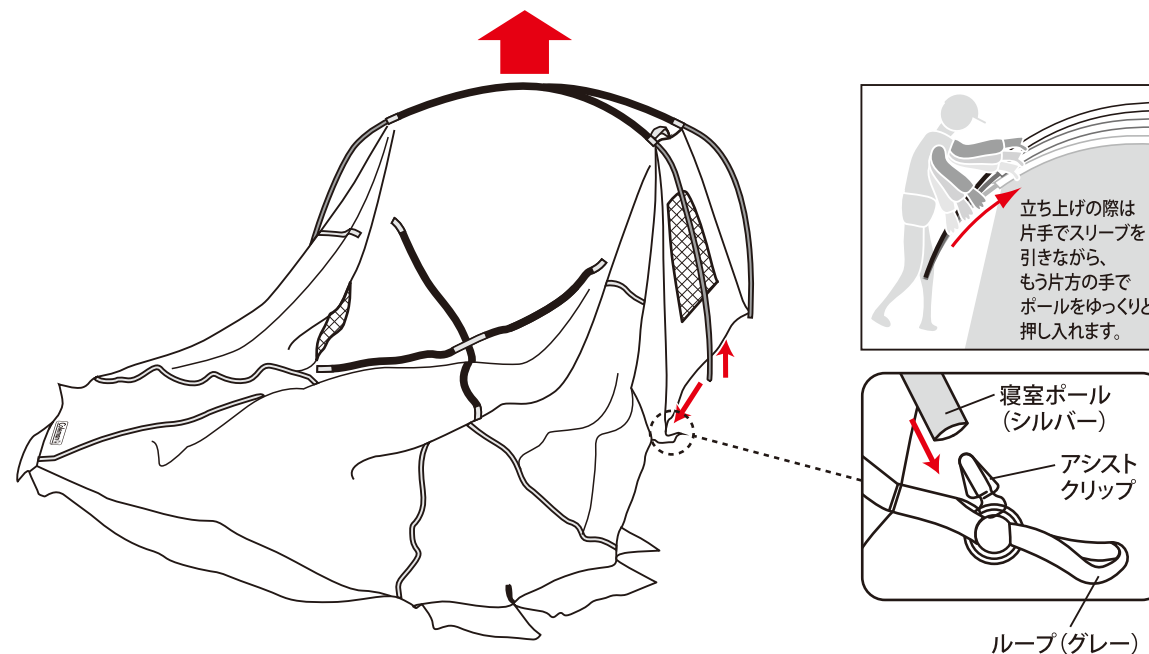
B 寝室ポール（シルバー）のクロスしている中心の所をフライシートの内側に片方の手を入れて持ち上げ（1m程）、フライシートの中に空気が入るようにしながらアシストクリップで固定されている3ヶ所のポールを立てさせます。中心を持っている手をまだポールがアシストクリップに差し込まれていない方のスリーブの端に徐々に移動し、もう片方の手でポールを押しながらスリーブを引いていきます。

クロスしている中心を持ち上げて3ヶ所のポールを立てさせます。



※フライシートをめくり、中に空気が入るようにクロスの中心を持ち上げながら3ヶ所のポールを立てると、立ち上がりやすくなります。

C ポールがアシストクリップに差し込まれていない方のスリーブの端を持ち、寝室ポール（シルバー）を押し入れながら、フライシートを完全に立ち上げます。立ち上がった後、まだアシストクリップに差し込まれていない側の寝室ポール（シルバー）の端を、フライシートのサイドの中間にあるループがグレーのアシストクリップに差し込みます。



注意

立ち上げの際は片手でスリーブを引きながら、もう片方の手でポールをゆっくりと押し入れます。スリーブを持たずに押し込むと、ポールが折れたり生地が破れたりします。

II-6(P.6)へ戻る

